

あなたと議会の懸け橋

千代田

No.145

2019

1.25

議会だより



平成30年12月定例会

開かれた議会を目指して……………	P.3
議案の質疑・臨時会……………	P.4
議会報告会・意見交換会……………	P.6
子ども議会……………	P.8
一般質問　そこが聞きたい……………	P.10
視察研修レポート……………	P.17
委員会のうごき……………	P.18



表紙の説明は20ページをのぞいてください



QRコードを読み込
むと、議会ホーム
ページが開きます

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。

皆様には、健康で、希望に満ちた初春を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

また、平素より、皆様のご支援とご協力を賜り、議会の活動に精励できましたこと、議員一同より感謝申し上げます。

昨年は、西日本豪雨、北海道での胆振東部地震と災害にみまわれ、本町においてもダウンバーストと思われる被害がおきました。議会においても、町民がさらに安心安全に暮らせるよう防災について考えなくてはならないと感じております。

今年は、消費税も変わる予定であり、社会保障の充実等に繋がっていくことを期待しております。さらに、地方創生の推進により、ひとの交流促進、活力溢れた地域社会の実現と、新規工業団地の伸展、そして商業施設の誘致、利根川新橋建設の促進、魅力あるまちにするために前進しなければなりません。

全議員が、ご期待に応えられるよう、町と協力し、皆様の声に耳を傾け、頑張る所存でございます。どうぞよろしく願います。

本年も皆様にとりまして、みのり多い年になりますよう心からご祈念申し上げます。

千代田町議会議長 高橋 祐二

◎総務産業常任委員会

委員長	柿沼 英己
副委員長	森 雅哉
委員	細田 芳雄
	襟川 仁志
	橋本 和之

◎文教民生常任委員会

委員長	川田 延明
副委員長	大澤 成樹
委員	青木 國生
	小林 正明
	大谷 純一
	酒巻 広明

議長	高橋 祐二
副議長	川田 延明



開かれた議会を目指して

子どもたちの考えをまちづくりの参考に

子ども議会 特集ページ8.9

開催日：平成30年11月6日(火)

場 所：千代田町役場 3階 議場

中学3年生 12名の子ども議員

傍聴者のご意見

身近な問題が質問され、大人が気づいても発言ができないことをはっきり発言している姿を見て感心しました。今後も子ども議会を続けてください。

議員のコメント

中学3年生の視点から本町の課題、町の事業を評価して建設的な意見を堂々と発表してくれました。町執行部からも丁寧な答弁がありました。

3年後は、18歳になり選挙権をしっかりと活かし、投票をしてもらいたいと思います。



議会活動の報告と町の皆様との意見交換会開催

議会報告会 特集ページ6

開催日：平成30年11月10日(土)

場 所：町民プラザ 講義室

参加者アンケートより

- ・ 議会を傍聴して良かった、参考になったという取り組みを考えてほしい。毎回数名では。
- ・ 具体例をあげて説明してほしい。(議会報告会について)
- ・ 議員定数の削減、IT化。(資料の電子化、タブレット利用)
- ・ 視察してきたところの様子をもう少し詳しく話してほしいと思う。(議会報告会について)

議員のコメント

議会では、常任委員会制度の活動を行って、行政の監視機能や行政への政策研究や政策提言を行うことが、役割としてあります。

議会報告会では、日頃の議会活動の報告をして、理解してもらうことも重要です。

また、町民の方々との意見交換も大事なことです。今後も、多くの町民の方々の参加を希望します。



PTA・子ども会育成会連絡協議会（子育連）との意見交換会開催

— 子育て世代の感じている教育環境の整備と安心安全等の現状を聞く —

議会意見交換会 特集ページ7

開催日：平成30年12月1日(土)

場 所：町民プラザ 講義室

議員のコメント

小学生、中学生の子育て世代の方々の、子育ての苦労や、教育環境の課題などがわかり、議会でも、しっかり議論して活かしていきます。

子どもたちの安全安心も、大事なことです。問題点を議会でも共有できたことは、有意義なことです。

今後も、各種団体との意見交換会は、車座になって議論できる会であればよいと思います。

ぜひ、その際は、よろしくお願いします。

意見交換会に参加した保護者のコメント

はじめてのことで正直どうなるか不安でした。子育て世代の保護者が感じていることをお話しでき、とても有意義な時間を過ごしました。

今後も継続して開催してもらえればと思います。貴重な体験を本当にありがとうございました。



平成30年 12月定例会

12/7 → 12/14
(8日間)

本 会 議

7日 一般質問

10日・14日

議案審議他

常任委員会

11日 総務産業

12日 文教民生

平成30年度一般会計補正予算 (第3号)

主 な 質 疑

民生費の児童福祉
総務費(一般経費)
約633万円追加

問 来期から始まる認定こども園の施設改修工事費は適正か、また事務作業については、配慮をしているのか。

答 施設改修工事費は開園に向けた最低限の費用を計上しました。

また、事務作業は、保育園や幼稚園の先生方と課題や問題点を話し合い、来年度の開園に向けた準備を進めています。

民生費の障害者福祉費(障害者自立支援事業)
約539万円追加

問 障害者自立支援負担金について、金額が大きく人数が増えたが、内容はどのようなことか。

答 今年度対象者が増加しました。行動援護扶助費(付き添い支援)2名分、就労継続支援扶助費(就職に向けた訓練)6名分、計画相談支援扶助費(サービスの計画策定に関すること)9名分と今後の増加分も考慮した費用になります。

民生費の児童福祉施設費(保育園管理運営事業)
約480万円減額

問 幼稚園、保育園の臨時職員の募集しても集まらないが、問題はないか。

答 全国的に保育士が不足しています。パート職員や派遣職員を採用しているが、資格を持った経験のある方でクラスの補助的な仕事をお願いしています。特に問題はありませ

農林水産業費の農業委員会費(能力報酬)
約229万円追加

問 農業委員会の能力

平成30年第4回議会定例会が、12月7日から14日までの8日間の会期で開かれ、条例の改正、平成30年度一般会計補正予算他について慎重に審議を行いました。また、6名の議員が一般質問に立ち、町の考えについて質問しました。

報酬については、個々の活動実績に応じて支給されるのか。

答 能力報酬とは、農地利用最適化交付金で100%国の補助金です。国が示す支給方法により、均一に支給されます。

総務費のまち・ひと・しごと創生事業費(移住者住宅取得費等補助金)
500万円追加

問 定住・移住促進事業の11世帯分の補助金追加について、今後も増額する見込みがあるのか。

答 補助金については町外から本町に、住宅を購入された方に限定して支給されます。

教育費の総合体育館・温水プール費(施設改修等工事費)
500万円追加

問 温水プールの施設管理事業で500万円補正し、雨漏りのため屋根の改修工事をするが、以前大改修をしたようだが。

答 以前の大改修は、外壁の塗装工事を全面実施しました。ここ数年の猛暑も影響し防水シートに亀裂が目立ち、雨漏りがひどく、補修では無理という事で屋上に防水シートを全面

年々増加傾向にあります。今年度は現在まで16件でさらに追加が見込まれます。



屋上の修理が予定されている温水プール小体育館

教育費の町民プラザ費(修繕料)
40万円追加

問 町民プラザのボイラー修繕料について内容を聞きたい。

答 排気ガスが少しでも室内に漏れているための修理費です。

に張る工事をします。

念願の都市計画道路、 全会一致で着工決定

第2回臨時会

平成30年第2回臨時会に、議案1件が上程されました。

11/15

都市計画道路赤岩新福寺線道路築造工事第1期の工事請負契約の締結について

問 用地買収は完了しているのか。また、今後の延伸についての計画は。

答 2件の未契約箇所があります。交渉を続けながら施工する予定です。

延伸については現在の工事と合わせて現地調査をコンサルタントに委託発注している状況です。

問 東西県道に接続部での安全、信号機等の運用は。

答 警察と館林土木事務所との交差点協議を踏まえて双方共に、直角的な形での接続になります。東側の接続に関しては既存の信号機がありますので、どのようにするか都市計画道路と合わせて協議を進

めています。

問 工事中の通学路の安全確保は。

答 警備員を配置し、子どもたちの安全を図ります。また通学の時間帯は車の出入りを控えるなどの配慮するよう指示します。

問 国からの交付金ほどの程度か。また完成後の交通量の予測は。

答 通常事業費に対して55%の補助ですが度重なる全国的な災害の関係で減っている状況です。交通量は、1日5千台以上通行する事を見込んだ大型交通量の道路設計となっています。



進み始めた都市計画道路

審議議案と議員の賛否(第2回臨時会・第4回定例会)

上程された議案・概要・結果	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	襟川仁志	小林正明	柿沼英己	細田芳雄	青木國生	高橋祐二	議決結果 (賛成：反対)
第2回臨時会													
工事請負契約の締結 ◇【都市計画道路3・4・70赤岩新福寺線、道路築造工事（I期）の契約締結。工事場所は、赤岩新福寺線の既に完成している東側、赤岩地内（県）赤岩足利線までの延長147m幅員17mと、西側、舞木地内（主）足利千代田線までの延長180m、幅員17mの道路築造工事。契約額7,398万円（税込）。工期は議決後から平成31年3月22日予定。】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
第4回定例会													
条例の一部改正													
千代田町職員の給与に関する条例等 ◇【人事院勧告及び群馬県人事委員会勧告を受け、本町においても国及び県に準じて、給料表及び期末手当、勤勉手当の支給月数などを改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町福祉医療費の支給に関する条例 ◇【群馬県において平成31年4月から重度心身障害者の方の食事療養費の助成につき、一定の所得のある方は自己負担となったことに伴い、町福祉医療費の支給に関する所要の改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
千代田町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 ◇【厚生労働省で定める「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の文言修正追加に伴い本町の所要の改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
平成30年度 補正予算													
一般会計（第3号） ◇【4,937万円を追加し総額約47億3,791万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
国民健康保険特別会計（第2号） ◇【約253万円を追加し総額約14億7,551万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
後期高齢者医療特別会計（第1号） ◇【約128万円を減額し総額約1億1,830万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
介護保険特別会計（第3号） ◇【約22万円を追加し総額約9億2,447万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）
下水道事業特別会計（第2号） ◇【約5万円を減額し総額約2億3,482万円とする】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決（11:0）

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します（○は賛成、×は反対）

未来へ
向けた!!

第6回「議会報告会」を開催いたしました

みなさんのご意見に答えます

平成30年11月10日(土) 町民プラザにて、1部として総務産業・文教民生の各常任委員会・議会改革推進特別委員会の活動状況などの報告及び質疑応答、2部として意見交換会を行いました。

28名にご参加いただき、さまざまなご意見を伺うことができました。



議会報告会での質疑と意見交換会でのご意見等について、いくつか紹介します。

● 第1部 報告会 ●

ごみの問題について

問 生ごみの水分を飛ばすことで、ごみ減量化につながると思うが、簡易脱水機への補助金を支給する考えは。

答 町民の方々にも協力してもらいながら、補助金も含め協議してごみの減量化に向け取り組んでいきます。

問 ごみと資源物の分別が出来ていないので、ルールを守るように事業者にも指導してはどうか。

答 協議して町に伝えていきます。

部活動指導員の採用について

問 部活動指導員の現状は。

答 中学校に配置され部活指導をしています。

● 第2部 意見交換会 ●

利根川の活性化について

意見 利根川へ新橋架設に向け議員がプロジェクトチームを立ち上げて、着工と並行して利根川・河川敷・護岸・川の駅や防災拠点など整備を進めて欲しいです。

議員 新橋架設と並行して周辺地域の整備についても協議し取り組んでいきます。

農商工振興対策について

意見 農商工振興への考えは。

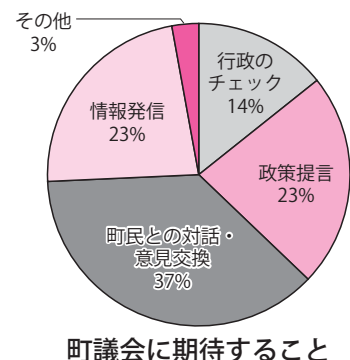
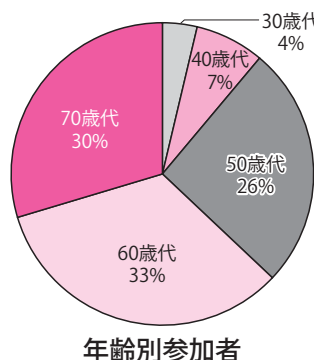
議員 JAや商工会などの各種団体と連携をしながら、6次産業への補助金などを活用し、新たな雇用や産業の掘り起こし、また定住・移住につなげられればと考え、これからも協議していきます。

ご意見ありがとうございました

各委員会での調査活動を通じて、町民のご意見を政策に反映できるよう議員一同がんばります。



参加者アンケート (一部を紹介)



子育てや教育環境などの 問題点について協議！

PTA・子育連と意見交換会を開催しました。

平成30年12月1日(土)

午後7時～ 町民プラザ講義室

1. 子育て世代について

子育連 ちよだ未来塾や放課後子ども教室の取り組みは評価できる。

西小P 児童館・学童保育・保育園の預かり時間の延長を検討してもらえないか。現在の児童館の終了時刻では親が仕事後に子どもを迎えに行くことが困難である。特に西小学童の定員オーバーは早急に改善してもらいたい。

議員 待機待ちが出ないよう議会として行政に増設等の要望をし、利用者のニーズに応えられるようにしたい。

2. 教育環境の整備について

子育連 山屋記念図書館と町民プラザの両方が月曜休館だと子どもが勉強する場所がない。特に夏休み中はとても困る。

リーダーズクラブで活動してくれる子どもがいないので、中学生の時から育てる環境を作って欲しい。親子参加型のイベントを増やして欲しい。

中学校の部活動が定員を超えた場合の入部の仕方

を検討してもらいたい。

西小P 広域で体育着等の規格を統一して価格を抑えたり、リユースしやすくしたりできないか。

議員 学校の体育着の価格が昔より高く保護者の負担になってないか。PTAから学校へ要望できないか。

中P 体育着等は学校が決めるので、こちら側から言ったことはない。価格は高いと感じるので町から補助が出ると有り難い。

3. 安心安全について（関連記事P.19）

子育連 ケガに対しての学校の初期対応について、親の到着を待つより、病院へ受診させて欲しい。

学校給食でアレルギー対応の給食が作れないのか。

西小P・東小P 老人会などと連携して子どもの見守り隊を充実できないか。さらに宅配便や福祉施設の巡回車と提携して見守り隊を強化できないか。

議員 通学路の防犯カメラ設置についても場所選定などに際しPTAや子育連から意見を言って欲しい。





子ども議会

11月6日(火)に子ども議会が開催されました。
千代田中学校3年生の12名が“子ども議員”となり、子どもならではの視点で、町への質問や意見をしました。その一部を紹介します。



中学生議員、議場で大活躍！

利根川について

2組
藤本菜乃花



Q 魅力ある利根川をきれいにするために町民で川の掃除をする機会やゴミのポイ捨て禁止の決まりを作ってはどうか。

A 利根川の美化活動は、毎年4月に「河川美化運動」、7月には「利根川クリーン作戦」を実施しています。今後も関係機関と連携し、川の美化と環境整備に取り組んでいきます。

貴重な体験をすることができて良かったです。

議席番号
04

千代田町への明るさ導入について

2組
伊藤一希



Q 高齢者の方が暮らしやすい街になるように、公共施設の看板を見やすくしてはどうか。

A 公共施設の看板を見やすくすることについて、一度に全部直すことは難しいので、耐用年数が経過するものから、考えていきたいと思います。

貴重な体験ができました。ありがとうございました。

議席番号
01

千代田町の交通網について

2組
宗川岳叶



Q 町の活性化や、高齢者の交通手段の確保のために、計画している新橋の下を通る電車の路線を通してほしい。

A 本町から鉄道路線を通すには、新たな橋が必要であると考えます。実現は厳しいかと思いますが、群馬県館林土木事務所長に対し、新交通システム等を整備してはどうかとの話しもしています。

貴重な体験ができて、とても楽しかったです。

議席番号
05

利根川の活用方法について

2組
関根柊磨



Q 町に観光客を呼び込むために利根川を活用した今まで以上にマリンスポーツのイベントを企画してはどうか。

A 利根川は本町にとって欠かすことのできないものです。豊かな自然の魅力を最大限引き出し、より多くの人々が訪れてくれるような施策を協議していきたいと思います。

普段、体験することのできない貴重な体験をすることができ、良かった。

議席番号
02

飲食店について

1組
亀山友希



Q 町内に飲食店が少ないと感じている。町では飲食店を開きやすくなるような工夫をしているか。

A 飲食店を開きやすくする工夫については、一部の区域に限られますが、「商業施設立地促進奨励金」という制度があり、開業などに係る費用の支援をしています。

貴重な体験をする事が出来て良かったです！

議席番号
06

街灯について

3組
川上翔貴



Q 夜道や裏路地での事件・事故のニュースが後を絶たない。防犯のためにも今まで以上に街灯を多く設置してほしい。

A 本町の街灯は、防犯灯という形で設置をしています。地元区長さんや皆さんの意向を聞きながら優先的に設置する箇所を選別し、設置していきたいと考えています。

とても緊張しました。

議席番号
03



高橋町長



子ども議員と後列左から議長・教育長・町長・副町長・副議長



子ども議員と町議会議員

高橋議長あいさつ



質問内容を拝見させていただき、議場で町の将来について、夢や希望、疑問に思う事の質問が素晴らしい率直な内容で感心しています。町や議会に興味を持ってもらい、一緒に町を作って行ければと思います。また、協力いただいた先生方ありがとうございました。

マスコットについて

3組
北村希美



Q 町のマスコットキャラクターにかかる費用が多額だと聞いた。今後マスコットキャラクターをどのようにPRしていく計画か知りたい。

A 「みどりちゃん」の活動にはクリーニング費用に年間約3万円がかかっている程度です。町には「樹里ちゃん」もいますので、一緒に活躍してもらいたいと考えています。

とても緊張したけれど、いい体験になりました！

議席番号
10

中学校での雨漏りについて

1組
齋藤理来



Q 中学校内で雨漏りをしている場所が多い。未来を担う中学生が学ぶ場所なので、雨漏りをしている箇所を直してほしい。

A 中学校の校舎については、様々な修繕工事を実施してきましたが、今後も学校の先生と連携を図りながら、雨漏りゼロを目指して補修工事を実施していきたいと思っています。

貴重な体験、ありがとうございました。

議席番号
07



村田子ども議長



川上子ども副議長

商業施設と室内の遊び場の建設について

3組
羽石円華



Q 町内に商業施設などが少ないと感じている。町の活性化のためにも、商業施設や室内の遊び場を建設してほしい。

A 現在、町内の新たな商業用地に出店してもらえる事業者を募集しているところです。室内の遊び場については出店業種の一つとして、検討していければと考えています。

楽しかったです。議員さんにはこれからも頑張してほしいです。

議席番号
11

フリーWi-Fiについて

1組
小林俊介



Q 町のグローバル化、情報社会への対応におくれを感じる。町民プラザなど町の公共施設にフリーWi-Fiを設置してほしい。

A 平成31年度には、Wi-Fi環境の整備に関する調査・研究を行い、その結果を踏まえて平成32年度以降に、Wi-Fi環境の整備に取り組んでいければと考えています。

とても緊張しましたが、貴重な体験ができました。

議席番号
08

千代田町のグローバル化が進んでいないことについて

3組
村田悠人



Q 外国からの観光客に対応するために英語を話せる人を千代田町でも増やし、町全体の国際化を進めてはどうか。

A 多くの外国人観光客を迎えるために、英語力も必要と考えます。今後も様々な施策を検討し、日本文化の良いところは残しつつ、町のグローバル化を進めていきたいと考えています。

初めて議会を体験しました。とても良い思い出になりました。

議席番号
12

町の安全について

1組
川上陽生



Q 町内に駐在所が少なくあまり安全ではないと思う。いざという時の安全を確保するためにも駐在所を増やしてほしい。

A 駐在所の設置数は人口あたりに換算すると近隣の町に比べて決して少なくはない状況かと思っています。町の安全安心は、警察と地域住民の連携によって、守っていくことが大変重要です。

議会について学ぶことができました！

議席番号
09

川田副議長講評



発言している姿は大変立派でした。町の活性化の話、利根川の利活用、町民の幸せ、安心安全の話。貴重な経験をされ今後大人になるにつれ、町の発展、町民の幸せのことを考えてくれればと思います。これからも頑張ってください。



岡田教育長

一般質問

そこが聞きたい 6 議員が登壇

一般質問とは議員一人の持ち時間が決められており、(千代田町は答弁も含め40分以内です。) その中で、町長や町行政機関の長に対し、町の施策等、考えや、報告、説明を求め、または、質疑をすることです。議会だよりは、その内容を要約して報告します。

森 雅哉 議員

P.11

- ① オープンガーデンへの取り組みについて

酒巻 広明 議員

P.12

- ① 新しい雇用環境の創出について

橋本 和之 議員

P.13

- ① 新たな財源確保プロジェクトについて

川田 延明 議員

P.14

- ① 千代田町に居住する外国人について
- ② 交通弱者対策について

大谷 純一 議員

P.15

- ① 近隣の医療体制と展望について

大澤 成樹 議員

P.16

- ① ランドセル・かばんの重さ低減について
- ② 小・中学校の交通安全対策について



オープンガーデンの採用基準は

【町長】オープンガーデンの趣旨に沿ったものです



森 雅哉議員

MASAYA MORI

きれいな庭を見学できるのはいいですね。

つぶやき

問 オープンガーデンの採用基準は。

町長 町の趣旨に沿ったものが基準で、各オーナーが丹誠込めて育てた花木を有する花や花壇ということになります。

問 来訪者に対して販売を行うことは。

町長 個人や業者の判断に委ねたいと思います。創意工夫をして販売も積極的に行ってもいいと考えています。

オープンガーデンの趣旨は心を込めて育てた花木を公開し、景観を楽しみながら訪れた

皆さんと交流を深める

ものなので、営業がメインとなって、訪れた方の気分を害さないように心がけてもらえればと考えています。

問 看板をもっと大きくしたほうがわかりやすく、目立つと思うが。

町長 大きさについては既に設置済みです。で、老朽化により更新する際には検討したいと考えています。

問 耕作放棄地が問題になっている。例えば、何か果樹のようなものを植えて、オープンガーデン的に見ても

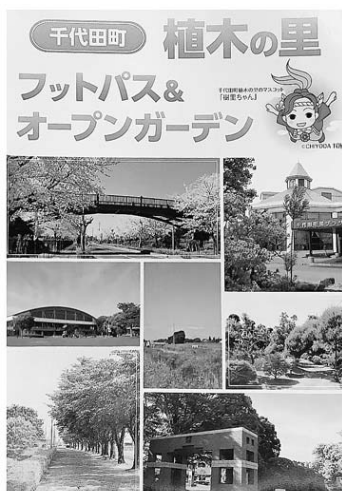
らうということは。

町長 事業を実施してくださる方や農地の引き受け手がいるかどうかなど課題もあり、耕作放棄地を解消するための一つの対策案として協議したいと思っています。

また、農業関係者も含めて観光農園等も検討したいと考えています。

問 太田市や館林市など近隣の市や町と相互に紹介し合うことは。

町長 近隣の市町との連携は将来行っていくたいと考えています。



詳しい情報は
QRコードを読み取ることで
ご覧いただけます

とても楽しい内容のパンフレットも出来ています

新しい雇用環境の創出は

【町長】町の活性化につなげればと
考えています

問 新しい雇用環境の
創出として起業、創業、
独立開業を目指す方に

町長 平成28年経済セン
ススー活動調査の確
報値では、町内の従業
者数は6,597名、
事業所数は523カ所
で、ともに減少傾向に
あります。商業用地へ
の優良企業の誘致や、
平成33年度分譲予定の
千代田第二工業団地を
積極的に推進し、事業
所の増加と雇用拡大を
図っていきたいと考え
ています。

町長 職場環境改善セ
ミナーを始め、即戦力
となる技術者育成のた

問 雇用対策などに対
しての支援策は。

町長 町と商工会が連
携して、創業支援事業
計画の認定を受け役場
内に連絡窓口を設置し、
商工会や金融機関の協
力機関に創業希望者の
情報提供を行っていま
す。町のホームページ
に詳細情報を掲載して
いますが、今後もちラ
シ等により創業希望者
に周知して、一人でも
多くの方が創業し、町
の活性化につなげられ
ばと考えています。

町長 近隣の新規開発
事業や人口減少社会に
伴う小売業の新規出店
鈍化の影響もあるが、

問 ふれあいタウンち
よだ商業用地の進捗状
況は。

めに館林職業訓練校と
太田職業能力開発推進
校に補助金を交付して
います。支援センター
の設置については、専
門のコーディネーター
や相談員が必要となる
ので、求職者に対して
商工会を通じ県商工会
連合会から専門職員を
配置してもらうなどの
対応を今後検討してい
きたいと考えていま
す。



町と連携してワンストップ相談窓口を設置し個別相談を実施
している商工会



酒巻 広明議員

HIROAKI SAKAMAKI

// つぶやき //

将来の町を担う若者世
代の力はとても大切！
頑張る方への働きがい
のある環境づくりが重
要と考えます。

一日も早い出店事業者
の決定を目指していき
たいです。

新たな財源確保プロジェクトの 評価は

【町長】順調に推移し成果が出ています

町長 新たな財源確保プロジェクト全体の進捗と評価は。

町長 町広報紙やホームページの広告枠を増やしたり、ネットオークションで公用車を販売し収入実績を上げました。全体的に順調に推移し成果が出ているものと評価しています。

町長 明和町が実施しているネーミングライツと企業版ふるさと納税について、本町ではどの程度、調査研究を進めているのか。

町長 ネーミングライツについては、公募に

向け具体的な施設の選定や金額等の条件の検討など調整を進めていきます。企業版ふるさと納税については、町

が実施する事業と企業のPRとCSR事業の合致が最も重要と考え、企業情報交換会などで企業のニーズを把握しながら、調査研究をしていきたいです。

町長 今年度から広域公共路線バスの運行が変更になったが、変更後の利便性に対して町に意見があったか。また、広域公共路線バスの費用軽減、有効活用として沼田市では鎌田線に

おいて、路線バスでヤマト運輸の貨物輸送をするということだが、本町でも空き時間・空きスペースを利用して野菜などを農協に搬入する輸送業務や各役所間の書類・荷物の受け渡し等検討してみてもどうか。

町長 運行変更については、町に寄せられた意見はありません。貨物等の輸送については、すべての路線において他市町と広域で運行していることから、他市町及びバス会社との協議等が必要なので、運転手不足など他に解決しなければならぬ課

題もあります。今回の沼田市の取組みは県内初であり、今後の実績等に注視しつつ、この地域での導入の可能性について考えていきます。



運行ダイヤと路線変更があった「館林明和千代田線」



橋本 和之議員

KAZUYUKI HASHIMOTO

つぶやき

路線バスの経費節減、利便性向上のため、自動運転などの新技術を積極的に取り入れてもらいたい。

※ CSR

企業がお世話になっている人すべてに自分たちの利益を還元し、信頼関係を築くための様々な取り組みのこと。



外国人労働者が増え治安に不安があるが対応は

【町長】犯罪を起こしにくい環境づくりに取り組んでいます



川田 延明議員

NOBUAKI KAWATA

問 本町に住む外国人は何名の方が住しているか、また国保の加入状況は。

町長 平成30年10月末現在362名です。21カ国の方が住民登録されています。町の健康保険加入者は103名です。

問 町民とのトラブルはないか、また町の治安は大丈夫か。

町長 住民とのトラブルは現在報告されていません。大泉警察署管内の犯罪件数は、前年より減少傾向にあります。大泉警察署と3町が連携して犯罪の無い環境をつくります。

問 舞木地内都市計画道路沿線に商業用地を確保できないか。

町長 赤岩舞木地内では区画整理事業により良好な町並みが形成されています。区画整理地内は原則的に住居系の用途指定で、その他は市街化調整区域として抑制されています。将来的には利根川新橋の事業化に伴い新たな交通拠点として周辺の開発事業化も検討していきます。

問 交通弱者対策で、買い物や病院への通院に対しても利便性を高められないか。

町長 基本となる交通サービスは広域公共バ

スと考えています。そのほか、あんしん福祉サービスの買い物代行サービスや公共交通機関を利用した際の補助制度があります。

問 利根川新橋は実現するの。

町長 今年度見直された県土整備プランにも平成34年着手と載って

早く利根川新橋が実現すればこの地域も発展するんだけどなあ。



県道への接続を待つ都市計画道路、幹線道路への接続決定

います。熊谷市長とも連携をとりながら埼玉県・群馬県・栃木県と更には国交省にも要望活動をしています。で

きる限りを尽くして平成34年度には橋をつくってもらうように働きかけていきます。

厚生病院にがん緩和ケア病棟を

【町長】正副管理者間で話しをしたい



大谷 純一議員
JUNICHI OYA

厚生病院にがん緩和ケア病棟ができるといいなあ。

問 公立館林厚生病院の平成29年度の赤字は約5億円、繰越欠損金は約91億円、企業債の残高は約80億円もあるが、経営状態は。

町長 収益については好転していますが、常勤医師数が少なく収益の増収につなげるためにも当面の目標として常勤医師を50名にしたいです。

問 病院経営に精通していない市の職員が事務部長になっていることをどう思うか。

町長 病院改革に精通した方が望ましいと思います。



2015年にリニューアルされた公立館林厚生病院

問 公立館林厚生病院と館林高等看護学院の今後の対応は。

町長 今後病院は独立行政法人か指定管理者制度のどちらか、看護学院は民間委託の方がいいと考えます。

問 町の健診を受けている人はどれくらいいるのか。

健康子ども課長 町国保加入の特定健診対象者は2,296名で受診者は1,117名、人間ドック受診者は45名の合計1,162名です。

問 太田・館林保健医療圏にがん緩和ケア病棟がある病院はどこか。

健康子ども課長 群馬県立がんセンターです。

問 公立館林厚生病院にがん緩和ケア病棟を作れば病院が生きる道が開けるのではないか。

町長 正副管理者に早速話しをしたいです。

ランドセル、かばんの重さ低減は

【教育長】小中学校とも、もう少し減らす工夫が必要

問 ランドセル、かばんの重さの低減について、現状どの程度の重さのランドセル・かばんを持って登下校しているのか。

教育長 各学校で1週間調査を実施しました。適正な重さを小学校1年生で0.52kg、中学校1年生では0.13kg上回っていました。小中学校とも、もう少し減らす工夫が必要と考えます。

問 児童・生徒の健康や安全を第一と考えて、町はどんな対策をしているか。

教育長 各学校では児童生徒の登下校の荷物



大澤 成樹議員
NARUKI OSAWA

を減らすことができるよう、毎日持ち帰る必要のない学習用具については教室内や別室に置いておける場所を設けるなど対策を講じています。

問 各学校において既

に一部教材等については対応済みである、置き勉の詳細は。
教育長 西小学校では国語、算数以外の教科書、中学校では年度当初に各学年の教諭が話し合い生徒に伝えています。

ヘルメットの着用は
【教育長】 各学校で指導しています

問 群馬県の中高生が通学中に交通事故に遭う確率は全国ワースト1位です。本町における児童生徒の事故の件数、状況は。

教育長 過去5年間の事故件数は10件です。

また、自転車による事故が9件で、飛び出しが主な原因です。

問 自転車乗車時のヘルメットの着用について教育委員会から各家庭、学校にどのような

// つぶやき //

置き勉の取組みすばらしいです。
それでも重たいランドセル何とかしなければ。



しっかりとヘルメットをかぶる中学生

指導、取り組みをしているのか。
教育長 教育委員会として統一の指示は出していません。中学校では登下校、休日の部活

動、遠征時も含めて必ずヘルメットを着用するよう指導しています。帰宅後のヘルメット着用については家庭に任せています。



※ 置き勉

児童・生徒が、登下校時の荷物を軽くするために、教科書やノートなどの勉強道具を持ち帰らず、学校に置いていくこと。

議会全体研修

平成30年10月2日～4日実施

場所：徳島県那賀町
香川県小豆島町

視察研修 レポート

参加者：高橋 祐二・川田 延明
青木 國生・細田 芳雄
柿沼 英己・小林 正明
襟川 仁志・森 雅哉
大谷 純一・橋本 和之
酒巻 広明・大澤 成樹
高橋 純一（町長）

議会改革と6次産業について学ぶ

な か ちょう 那賀町



町民に理解される議会を

徳島県那賀町は人口8,494人で議員数14人、面積694.86km²で本町の約32倍の面積があり、その90%以上が山林です。那賀町は議会改革における先進地で、早稲田大学マニフェスト研究所発表の議会度調査ランキングにおいて全国927町村のうち2017年は6位になりました。

ケーブルテレビで本会議を生放送するため議会広報紙は発行していなく、ペーパーレス化促進のため全議員にタブレットを貸与しています。また、議会アドバイザー（プロ）を委嘱し、町民からは議会モニターを募り、成人式に新成人からアンケートを実施し、町民に議会を知ってもらう、町民の意見を議

会に反映する努力をしています。

また、議員定数削減や報酬削減は広く町民の意見を拾うことから逆行しているとの意見が大勢で、立候補者が増える魅力ある議会にはならないとのことでした。本町においても議会が機能を果たすためには定数削減は不要と納得していただけるような議会にしなければと思いました。

大谷 純一 記



那賀町役場にて

しょう ど しま ちょう 小豆島町



町をあげてオリーブ産業に力を入れています

瀬戸内海に浮かぶ小豆島。そこには2つの町があります。小豆島町はそのひとつで、面積は本町の約4倍、人口は約1.3倍の規模です。

明治41年に国の要請によりオリーブの栽培を始め、一時は規模の縮小もありましたが、今では国内の生産量の約9割という圧倒的な規模になっています。

小豆島町はオリーブ栽培への支援を続け、「オリーブ課」という部署が町内の業者の窓口となっています。そこでは、病害虫の対策や農地の拡大、苗木への補助金やオリーブ普及の推進、また世界各国のコンクール出展への協力も行っています。

また、町内の業者はオリーブを使った食品だけでなく、木工製品や飼料などいろいろな製品化にも取り組んでいます。

6次産業についてはオリーブ園として見学をしてもらいながら自家製品を売る場所もありますが、生産農家と加工・流通・販売はうまく棲み分けが出来ているような印象を受けました。

地域で一丸となって生産や販売が活性化している良い例だと思います。

健康に良いオリーブは今後も需要が見込まれるため、他の地域での栽培も増加傾向とのことでした。本町でもオリーブは栽培可能ですので、検討課題のひとつだと思います。

森 雅哉 記



小豆島町役場にて

総務産業常任委員会

柿沼 英己 (委員長)
森 雅哉 (副委員長)
細田 芳雄
襟川 仁志
橋本 和之

町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課…冬の県民交通安全運動について
館林地区消防組合管内の火災発生
件数と救急出動状況
財務課…町内小中学校での租税教室の開催について
会計課…学校給食口座振替取扱い金融機関
拡大について

経済課…産業祭について

企業情報交換会について
ちよまつりについて

都市整備課…ふれあいタウンちよだ分譲状況について
新規工業団地（千代田工業団地）
の進捗について
都市計画道路進捗状況について

主な協議事項

≫意見交換 風水害・雪害及び地震発生時の町職員の配備等について、災害被害発生時の対応について、
千代田町議会災害対応要綱(案)について

≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 ふれあいタウンちよだ分譲地を今後どのように販売していくのか。

答 移住定住補助金等もあり、今後もPRしたいです。

問 ふれあいタウンちよだ分譲地について以前、ハウスメーカーに販売したことがあるが、今後はどうか。

答 今後もハウスメーカーに提案し、販売促進を検討していきたいです。

問 千代田工業団地土地買収の実施にあたり問題点はあるか。

答 難しい案件は存在していない。土地の造成開始前には契約ができるようにしていきたいです。

問 企業情報交換会は、町外からの参加企業が

見受けられる。今後も町外企業に参加を呼びかけていくのか。

答 今後も人脈拡大を目指して町外企業にも声をかけていきたいと考えています。

意見交換

災害被害発生時の対応について

議員 大泉町ではドローン空撮会社と災害協定を締結し、被害状況を早期に把握するしたが、本町はどうか。

執行部 本町も様々な分野で災害協定を締結しており、災害時の体制を整えています。

千代田町議会災害対応要綱(案)について

議員 大規模な災害時の対応で、議員の安否確認などを行う。

執行部 災害時に職員



みんなの地域はみんなで守る

は危険な場所にも出動するため、二次災害や事故が心配される。

執行部 行政側からの応援要請時に協力をし

てもらうのはいかがでしょうか。

議員 地域に目を向けながら、活動できればと思っています。

文教民生常任委員会

川田 延明 (委員長)
大澤 成樹 (副委員長)
青木 國生
小林 正明
大谷 純一
酒巻 広明

町からの報告事項

▶ 主な所管事務について
住民福祉課…窓口用封筒について
平成31年度、学童クラブ申込について
在宅重度心身障がい者・障がい児見舞金について
千代田町社会福祉協議会、歳末慰問について
教育委員会…適応指導教室の移転について
給食費等の口座振替について

健康子ども課…平成31年度、住民健(検)診事業について
第2期子ども子育て支援事業計画の策定について
平成31年度こども園利用申込状況について
風疹に関する追加的対策について
環境下水道課…下水道事業の進捗について
粗大ごみ回収の実施について

主な協議事項

▶ 意見交換 ごみの減量化とリサイクルについて、教育環境諸問題について
▶ 閉会中の継続調査について

主な質疑

問 こども園利用申込状況において2号・3号認定の定員が、一緒になっている理由は。
答 事前の入園申込案内の表現と統一したためです。
問 妊娠を希望している夫婦等と39歳から56歳の男性についても早急に風疹ワクチンを接種できないか。
答 全体的な予算のバランスと緊急性を考慮しながら町としてより良い選択をしていきたいです。
問 ちよだ！お笑いライブ2018の予算は。
答 チケット売上げ収入が約40万円ありましたので町からの支出は約60万円程度です。

意見交換

ごみの減量化とリサイクルについて

議員 ダンボールコンポスト・生ごみ処理機等の使用により各家庭から排出される生ごみの量を減らせると思うが。

執行部 生ごみ処理機器購入に関する補助金を用意しています。今後普及に向けたPRも行っていく予定です。

議員 平成25年度以降の補助金件数を見ると、まだまだ少ないように思います。町のゴミ減量化推進にあたり、職員にも生ごみ処理機を使ってもらうことも一つと感じます。

教育環境諸問題について

議員 登下校時の安全パトロールを保護者



家庭ごみ削減に向けた補助金事業

だけではなく地域の方々にもお願いすることはできないか。

たいです。

議員 学校や学校行事の際のケガや病気にに対する対応は。

執行部 病気やケガの状況に応じて各学校毎の対応マニュアルに基づき対応しています。

執行部 現在40数名の地域の方にパトロールボランティアとして活動してもらっています。今後町広報紙等で活動状況等をPRしながら会員を増やしていきたい。

千代田町の
元気の源 Vol. 39

英語で
認知症予防に一役！

英会話教室

代表者：杉山 元子さん（舞木）

この会の発足は約30年以上前の教育委員会主催の英会話教室に始まります。短期プログラムだったため、終了後に有志が集まり英会話の先生を招いて当初は英会話を中心に活動していました。また会員同士でカナダへ旅行もしました。

現在は英会話の先生がいないので、みんなでテキストとなる本を本屋さんへ行って選び、



声に出して英文を読み、お互いに訳を考えて確認合います。『フランダースの犬』や『不思議の国のアリス』などを読んでいます。

会員は4名しかいませんが、認知症予防のために英語に触れる事とおしゃべりが楽しいです。

取材議員のひとこと



大谷

難しい英語の単行本を読めるのはすごい事です。見習いたいと思いました。



大澤

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

3月5日(火)～3月15日(金)の予定です

(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)

本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。



議会広報編集委員会

委	委	委	委	委	委	副	委
員	員	員	員	員	員	員	員
高	大	大	森	川	柿	酒	橋
橋	澤	谷	田	沼	巻		本
祐	成	純	雅	延	英	広	和
二	樹	一	哉	明	己	明	之



今号の表紙

～議場内で堂々と発言していました～

11月6日、議場において、子ども議会が開催されました。しっかりと発言している姿はとても素晴らしいと感じました。12名の子ども議員のみなさんはこの経験を活かして大きく成長してもらえればと思います。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009